

JPIC NEWSLETTER

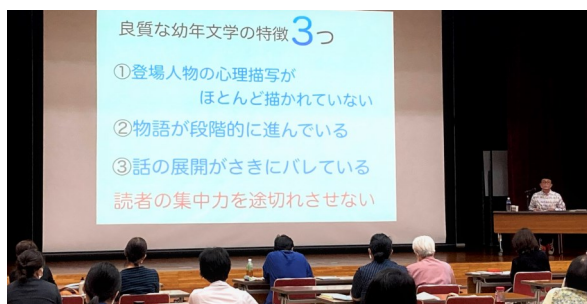
通巻 226 号

2021 年 10 月 7 日

「子どもたちを物語の世界へ」 ～絵本から読みものへ～ 長野市にて初開催！

今年度の新規事業『子どもたちを物語の世界へ～絵本から読みものへ』を10月2日（土）長野市（JA長野県ビル・アクティーホール）で開催しました。当事業は「読みきかせ」のその先、「子どもたちがひとりで読むこと、物語の世界を楽しむこと」について学ぶ講座です。

第一部は翻訳家であり、阿佐ヶ谷で家庭文庫を主宰する小宮 由さんを講師に迎えました。子どもに良質な本を手渡すことの大切さを参考文献やご自身の経験をもとにご講義いただきました。



絵本・幼年文学について語る小宮 由さん

第二部前半は、JPIC読書アドバイザーの越高一夫さんがおすすめの児童書を紹介し、「子どもたちが本を楽しむために周りの大人ができること」をテーマにお話しされました。後半では、長野県内の学校司書であるJPIC読書アドバイザーの畑山裕子さんが、「伝えられてきたこと」というテーマでブックトークの実演（小学校6年生向け）を披露し、すぐにでも実践できる、選書の事例などを語られました。

参加者は、子どもたちに本を紹介する立場である図書館関係者・教員・図書ボランティアなど48名。講義内容をメモしながら、熱心に聞き入っていました。修了後には、「小宮さんの講義を聴き、私たち大人が学びを深めていかなければならないと感じた」「図書館ですぐにでも展示や本紹介などに活かせる内容だった」などの声が寄せられました。

今年度は、12月4日（土）にさいたま市〔特別講師・宮川健郎さん〕、また翌年1月22日（土）に岡山市〔特別講師・くすのきしげのりさん〕にて、全3回を予定。

JPIC ONLINE 9月は8回のプログラムを実施

子ども部5回、大人部3回の計8回を開催した9月のプログラムは、ワークショップや古典など多彩なジャンルで賑わいました。

9月18日には6月のイベントが好評であった藤田浩子さんの連続講座「おはなし春夏秋冬」の第2回「秋のおはなし」を開催、夏に引き続き語りから手遊びまで充実した内容の90分となり、参加者は450名を超えました。

25日には絵本・遊び作家 浦中こういちさんによる「わくわくのはじまり～紙皿シアターをつくってみよう～」を開催。保育の現場や家庭で楽しめる紙皿を使ったワークショップとなり、制作過程や子どもたちの前で実演するコツなどを披露いただきました。他にも本屋ライター和氣正幸さんによる連続講座「本屋は楽しい、面白い！～本と出会う場所～」の第2回、毎月好評「JPIC絵本アワーこんにちは絵本たち！」を開催。

25日午後には半年に渡って開催された駒井稔さんの連続講座「英米ジュニア文学の世界」ではピアスの『トムは真夜中の庭で』をテーマにお話いただき、参加者に惜しまれながら最終回を迎えました。

大人部では三島由紀夫や万葉集といった広く知られる日本文学をテーマにした連続講座を開講。8月から続いた佐藤秀明さん（近畿大学教授）による連続講座「三島由紀夫とは何者か？」第3回が行われ、9月18日からは大谷雅夫さん（京都大学名誉教授）による連続講座「万葉集に出会う」が新しく開講しました。

JPICでは、一昨年より秋の読書週間に合わせ、神田淡路町の複合施設WATERRASにて、読書推進イベントを開催しております。

同施設内の「WATERRAS HALL」での複数のイベント開催やオープンスペースでの出版物展示等で、親子連れや学生・ビジネスパーソンに読書の魅力を伝えていきます。

本年も、魅力的なプログラムを数多く企画しました。企画一覧を別紙にて同封いたします。新型コロナウイルスの感染状況を鑑みますと、ONLINEでの配信がメインとなりますが、ぜひお楽しみください。

スミセイおはなしひろば オンラインで開催

9月26日(日)「スミセイおはなしひろば(オンライン)」(主催/公益財団法人 住友生命健康財団 協力/JPIC)第一弾を開催し、生配信は1,320回視聴されました。

第一部「マジックと音楽と絵本の世界 ～子どもの世界を彩る3つの魔法～」(講師:大友剛さん ミュージシャン、マジシャン、翻訳家)では、おはなし会の導入にぴったりなマジック、音楽を交えた手遊びや絵本の読みきかせなどが次々とくり広げられました。大友さんの読みきかせの呼びかけに視聴者が応える、感想や拍手をコメント欄に書き込むなど、積極的に参加する様子も多くみられました。



マジックを実演する大友剛さん

第二部「大型絵本をたのしもう!」(講師 鈴木清美さん JPIC読書アドバイザー)では、大型絵本の魅力や、より効果的な活用方法、扱う際のコツをお話いただきました。視聴者からは、「保育の現場ですぐにでも活用したい」「保育での実践をイメージしながら視聴することができた」などの感想が寄せられました。

講演終了後の質疑応答には、講師のお二人にそれぞれの立場でお答えいただきました。大友さんの幼少期のお話や鈴木さんの経験談にはコメントが多く書き込まれており、反響の大きさが窺えました。

今回のオンラインイベントを9月27日正午から10月4日正午まで見逃した方のために配信をし、合計1,473回視聴されました。

次回は10月10日(日) 亀山達矢さん(tupera tuperaさん)と橋口英二郎さん(童心社副編集長)のオンライン講座を予定しています。

2021年度 書店商談会について

今年度の「書店大商談会(東京)」は会場開催を残念ながら中止としましたが、出展社と書店員との商談機会を継続するために、新刊や商談会特典などの情報を載せたパンフレットを作成し、「書店向け

Web商談会」と協力して新たな商談に結び付けられるよう計画。

パンフレットは7,000部作成し、販売会社を通じて10月1日より配本いたしました(主催:「書店大商談会実行委員会」、事務局:JPIC)。

BOOK EXPO 2021 秋の陣は9月15日(水)に開催予定でしたが、会場がある大阪府の緊急事態宣言が延長となりやむなく開催を中止としました。

当日会場にて発表予定の「西日本POP王決定戦」につきましては「手書きPOP」「ディスプレイ」各部門の受賞者が決定。後日実行委員から表彰状と記念品が贈られました。応募総数は前回を超える322作品となり、未曾有の危機に直面している今だからこそ商談会を実施したい、元気・活気を取り戻したいという期待を感じる応募作品が数多くありました(主催:「BOOK EXPO 2021実行委員会」、事務局:JPIC)。



左 手書きPOP部門:大垣書店 伏見店

右 ディスプレイ部門:水嶋書房 くずは駅店

※東京・大阪と共にJPICが事務局を担っている
「北海道書店大商談会」は昨年に続き中止。

JPIC 理事長 講演のお知らせ

- ◆ 出版科学研究所
2021年度第一回「出版セミナー」
JPIC理事長 近藤 敏貴
岐路に立つ出版業界 業界横断型組織
出版文化産業振興財団が担うべき使命と挑戦
- ◆ 開催形式
会場+Zoomオンライン
- ◆ 開催日時
11月12日(金) 15:00~16:45

詳しくは、主催の出版科学研究所ホームページをご確認下さい。<https://shuppankagaku.com/>

NEWSについてのお問合せや詳細資料
ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。
JPIC HPアドレス: <https://www.jpica.or.jp>
賛助会員様のイベント情報を発信します!